

## 高橋はじめ通信

NO.21

2025. 冬号

## かけはし



■事務所 〒875-0041 臼杵市大字臼杵72番地の47

TEL・FAX 0972-83-5911 E-mail hazime.ast8@gmail.com

## 新春のお慶びを申し上げます

新しい年の始まりです。皆さまお変わりはないでしょうか。

昨年は、衆議院選挙でお世話になりました。国会は与党が過半数割れとなり、これまでの状況が大きく変わりました。より政治が私たちの生活に密着したものになりことを願っています。同時に大分県政も、より県民に寄り添うものになるよう、昨年以上に皆さんの声を県政に届けてまいります。

今年1年が、よい年となりますようにお祈り申し上げます。



世界を見ると、不安定な情勢が深まりつつあります。ウクライナとロシアの戦争やイスラエルによるガザへの攻撃は、解決の糸口さえ見えない状況です。アメリカもヨーロッパもその指導者が交代したり政権が変わったりするなど、先行きが不透明な状況です。

地球の温暖化に伴い自然災害も毎年のように激しくなり、いつどこで大きな災害にあってもおかしくありません。それだけに、地域のコミュニティーが重要になっています。経済活動とともに

暮らしと安全について、しっかりとした方向性を持った政策が必要です。

佐藤県政の3年目になる今年、いよいよその実践と成果が問われます。ヘビは脱皮することから、「復活と再生」を意味すると言われます。その巳年にちなみ「復活と再生」する年となるように、私も県民クラブも少子高齢化や人員不足など、解決しなければならないけれど難しい課題に、今まで以上にしっかりと取り組んでまいります。よろしくお祈り申し上げます。

## 2024年第4回県議会定例会

## 議案19件・報告1件が可決、承認されました

県議会第4回定例会は12月13日に、台風10号や大雨による被害復旧費用や物価高騰対策などを盛り込んだ一般会計補正予算案と、職員給与を引き上げる条例の一部改正案などの19議案を可決しました。補正額は162億1384万1千円でこれまでの予算との累計額は7171億6135万9千円となりました。

また、自民党が提案した「バカンス法」の制定を求める意見書が採択されました。経済活性化対策特別委員会からの最終報告もあり、食と観光と農林水産業を組み合わせた振興策と人材の育成の重要性について報告されました。

なお、補正予算の主な内容は2面に記載しています。



## 第4回県議会定例会で決まった補正予算の主な内容

### 【台風災害からの本格的復旧や再度の災害防止のための改良工事に向けたもの】

- ①土木施設災害復旧事業…79億9459万1千円  
被災した道路、河川などの原形復旧を行う。  
・道路など38か所、河川など307か所、砂防など53か所
- ②道路災害関連事業……………4億1980万円  
災害の再発防止のため、橋梁の架け替えや河道の拡幅等を行う。  
・日田市の三郎丸橋
- その他、農地や農業用施設の復旧、被災した林道の復旧を行う市町村への助成や産地崩壊、土砂流失などの被災個所の復旧、機能強化を図るための予算が組まれました。

### 【物価高騰の影響を受ける生活者・事業者への支援】

- ①LPガス等価格激変緩和対策事業……………8億8381万円  
LPガスの一般消費者や特別高压契約で受電する中小企業に支援
- ②地域公共交通燃料高騰緊急支援事業……………1億190万8千円  
燃料費高騰の影響を受ける地域公共交通事業者を支援  
・補助率…3/4 上限  
軽油・ガソリン20円/L、LPガス5円/L  
・期間…24年11月30日まで



- ③おおいた和牛流通促進緊急対策事業……………4132万円  
飼料価格高騰や牛肉消費量減少の影響を受ける畜産農家の経営安泰を図る  
・おおいた和牛消費拡大キャンペーンの実施  
・県内小中学校等の学校給食へのおおいた和牛の提供
- ④中小企業等省力化・生産性向上支援事業……………6400万円  
人手不足対策に向けた省力化や生産性向上のため、ロボットやデジタルツール等の導入の経費を助成  
・補助率…中小企業省力化投資補助金 通常枠…2/3 賃上げ枠…3/4  
IT導入補助金（インボイス対応型） 賃上げ枠…3/4

## 県は人員・人材確保の努力を！ ～ 決算特別委員会の報告 ～

- 第4回定例会では、10月2日から11月7日までの間、7回開催された決算特別委員会の審査報告がありました。審査結果として、23年度に予算計上された各般の事務事業はいずれもおおむね適正な執行が行われ、全体的にも順調な成果を収めているとの報告がありました。ただ、委員会として今後改善または検討を求める事項として、11項目にわたり来年度予算案に反映させるなど適切な措置を講じるように意見がなされました。
- その中で、建設産業の担い手確保対策が喫緊の課題だとし、若者や女性が働きやすい職場環境づくりが必要だと指摘しています。またさらなる人材確保のため、普通科の高校生や文学部の大学生にも事業対象者を広げるよう求めています。
- さらに、学校現場における深刻な教員不足の実態をあげ、教員採用試験の改善や臨時講師等の確保も急務としています。県教委に対し、県外試験会場の増設や受験資格の拡大など新たな人材の掘り起こしに取り組むとともに、教員の働く環境の改善にも取り組み、人員・人材確保と充実に努めるよう求めています。



## 「加害」の歴史を刻む重要性〈山口県・長生炭鉱の歴史を調査しました〉

ある朝の報道番組で、山口県宇部市にあった「長生炭鉱」の存在を知りました。映像には、海からニョキと建っている2本の煙突のようなもの(ピーヤ:排気・排水筒)が映っていました。その海底には、183人の遺体が埋まっているということでした。戦争による「被害」と「加害」の事実と歴史を知っておくことは、今後の議会活動にも必要であると思い、「長生炭鉱の水非常を歴史に刻む会」共同代表の井上さんに、詳しいお話を聞きその歴史と問題について調査しました。



●「長生炭鉱」は、山口県宇部市床波海岸にあった海底炭鉱。アジア太平洋戦争中、朝鮮半島から日本に自由渡航したり、強制連行したりされた朝鮮人らがたくさん働いていた。

●海底から十分な厚さのない所を掘っていたため何度も水漏れを繰り返した。そこで沖合の危険な個所は朝鮮半島出身者が作業をさせられていた。

●1942年2月3日。無理な採掘により水没事故が発生。海水が坑道に入り、中で働いていた労働者183人の命が奪われた。136人が朝鮮半島出身者だった。

●翌日には、炭鉱の入り口の坑口は閉じられ、犠牲者の遺骨は82年経った今も海底に残されたままである。当時の報道もわずかであり、その後はまったく知らされな

いまだった。

●法律で禁止された浅い層を発掘したため



海水が流入した「人災事故」だった。

●1991年3月に「歴史に刻む会」が、1992年3月に「韓国遺族会」が結成された。

●追悼碑が完成するまで、「歴史に刻む会」と韓国遺族会は、何度も話し合いを重ねた。

遺族会からは「日本人の碑も建てるのか。痛めつけられたかもしれない日本人に対して頭を下げることはできない」という声もあった。井上さんたちは「同じ戦争の犠牲者として、朝鮮人も日本人もともに弔いたい」という思いがあり、繰り返し話し合いを続け、2013年に双方が納得する碑の建立が叶った。

●現在は、遺骨の発掘・返還を実現するため日韓政府と交渉するなどの取り組みを続けている。



長生炭鉱は朝鮮人強制連行・強制労働の象徴的存在です。今現在も国や行政側は実現に向けた行動を起こしてはいません。事故が起きた床波海岸に立つと、2本のピーヤがまるで犠牲者の墓標のように立っています。

様々な国の人々と温かい交流をし、つながりを深めるためには、過去の「被害」だけではなく「加害」の事実もしっかりと見つめていかねばなりません。大分県内でも、鉱山や工場などで同じような事実があります。他県での歴史や事実を学び、議員として行政に何を求めていくことが大切か引き続き調査していこうと思います。



# 夜間中学について学習しました

—「ひょうご夜間中学をひろげる会」

桜井克典さんを招いて—

26年4月に開校が予定されている夜間中学について、12月2日に「ひょうご夜間中学をひろげる会」の事務局長の桜井克典さんを招いて学習会を開催しました。当日は、県教育委員会の担当課からも7人の職員が参加してくれました。

桜井さんは全国の夜間中学設置に関わってこられました。開校後に生徒数が増えるところと逆に生徒数が減っているところがあり、その違いは何があるのかを中心に、どのような夜間中学が求められるのかという話をし

ていただきました。生徒一人ひとりの実態に基づいた教育内容であることが必要なことや、効果的な広報の方法など参考になるお話が聞けました。

夜間中学は設置することが目的ではなく、ニーズに応じたどのような教室へしていくのかが大切です。

県民クラブも県教委と協議・協力しながら、誰一人取り残さないための夜間中学に向けて取り組んでいきます。



## はじめの活動日誌

- 10月**
  - 2～8日 決算特別委員会
  - 10日 出前県議会 in 日田市
  - 17日 教職員との意見交換会(臼杵支援学校)
  - 31日 県教組第237回中央委員会に出席(県教育会館)
- 11月**
  - 1日 「おおいた教育の日」推進大会に参加
  - 7日 金井利之さんを囲む意見交換会(県民クラブ)
  - 8日 県政連議員学習会(県教育会館)
  - 14～15日 県政共闘会議部局別交渉に参加
  - 27日 第4回定例会開会
- 12月**
  - 2日 夜間中学についての学習会(第3委員会室)
  - 4～6日 一般質問
  - 9日 文教警察委員会(第2委員会室)
  - 11日 新年度予算要求状況説明会(県民クラブ)
  - 12日 新「創生大分県総合戦略」素案説明会(県民クラブ)
  - 13日 第4回定例会閉会
  - 26日 教職員と長生炭鉱ヘフィールドワーク(山口県宇部市)



### ホームページにご意見、ご要望などお寄せください

最新の議会情報に会報「かけはし」や様々な調査等々、掲載しています。皆様からのご意見やご要望なども受け付けています。よろしくお願いいたします。

【ホームページアドレス】  
<https://hajime-takahashi.jp/>  
 二次元コードはこちら↓



【県民クラブHPはこちら】  
<https://kenmin-club.com/>  
 二次元コードはこちら↓

